

## 令和4年度第5回ゼロカーボン研究会 事後調査報告

### I. 調査概要

#### (1) 調査目的

ゼロカーボン研究会に参加した自治体及び事業者等の研究会へのニーズを調査・分析し、岡山連携中枢都市圏、周辺自治体、事業者及び大学等と「ゼロカーボン社会」実現へ向けた“実現可能な事業創出”につながる研究会及び分科会を開催することを目的とする。

#### (2) 調査実施日

2023年1月31日（火）研究会終了後

#### (3) 調査方法

第5回ゼロカーボン研究会に参加の自治体15名、事業者・その他23名を対象に、アンケート調査を行った。

アンケート形式は、用紙記入の回答方法のみとした。

#### (4) 調査項目

項目	主な設問
第5回研究会	研究会への満足度、参考になった講演内容、印象に残った話、今後の取組予定
来年度研究会	来年度研究会で希望するテーマや内容等
その他	意見・感想

#### (5) 分析の視点

回答者の所属（自治体、事業者・その他）で回答構成に違いがあるかも含め、分析を行った。

#### (6) アンケート回収状況

全体 : 参加者38名中32名回収（回収率84.2%）

自治体 : 参加者15名中11名回収（回収率73.3%）

事業者・その他 : 参加者23名中21名回収（回収率91.3%）

## II.調査結果

### 1. 研究会への満足度

質問①：今回のゼロカーボン研究会への満足度をお聞かせください。

選択肢：非常に満足した

まあ満足した

どちらとも言えない

やや不満である

非常に不満である

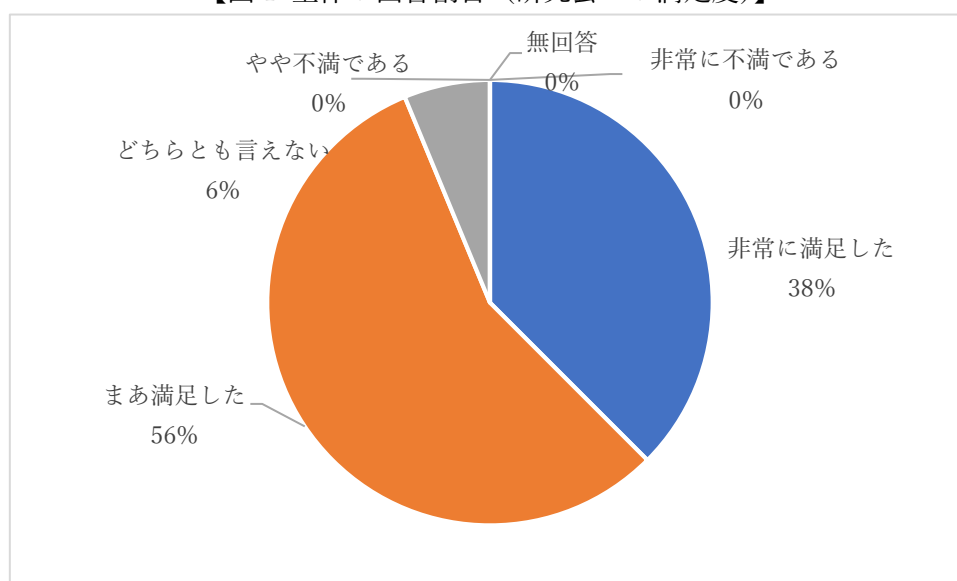
・全体で、「まあ満足した」(56%)が最も多く、次いで、「非常に満足した」(38%)が多い。「やや不満である」「非常に不満である」という回答はなかった。

・自治体と事業者・その他で、比較すると事業者・その他の満足度の方が高いとわかる。

【表1 回答一覧（研究会への満足度）】

	非常に満足した	まあ満足した	どちらとも言えない	やや不満である	非常に不満である	無回答	合計
自治体	2	7	2	0	0	0	11
事業者・その他	10	11	0	0	0	0	21
合計	12	18	2	0	0	0	32

【図1 全体の回答割合（研究会への満足度）】



質問②：〈任意〉よろしければ、その理由をお聞かせください。

回答：自由記述

【表2 回答一覧（参考になった・印象に残った話）】

	回答内容（+質問①での回答内容）
1	パネルのリサイクル&リユースの現状について知れて良かった(まあ満足した)
2	素晴らしい技術が近くに存在していることを知れて参考になりました。各自治体がどのように活用、協力させてもらえるかがもっと分かれば申し分なかったかと思います。(まあ満足した)
3	ソーラーパネルの廃棄問題に関しては、どうするかということを課内で話していたところなのでタイムリーな題目でした。(非常に満足した)
4	太陽光パネルの設置に関するセミナーは受けたことがあるが、廃棄を見据えた内容のものは初めてでしたので勉強になりました。(まあ満足した)
5	ソーラーパネルの廃棄問題は今後重要な課題でありこのことを共有する良い機会になったと思う。(まあ満足した)
6	PVパネルのリユース・リサイクルの重要性を理解できたため(非常に満足した)
7	太陽光パネルのリユース&リサイクルに関して、廃棄するまでの流れやリユースする流れを改めて理解いたしました。(まあ満足した)
8	太陽光の今後の課題と課題からくる新しい脱炭素ビジネスの可能性について理解した。(まあ満足した)
9	PPA 事業に取り組んでおり、リユース・リサイクルまで含めた提案が必要だと考えていた。(非常に満足した)
10	太陽光ビジネスにおける現状での課題、事業者様がどのような視点で対策しているのかについて勉強になった。(非常に満足した)
11	脱炭素社会の実現に向けては、リサイクル・リユース等の視点を持って取り組む必要があると改めて認識しました。(非常に満足した)
12	これから問題になりそうな、太陽光パネルの処理問題の解決につながりそうな話で大変参考になりました。(まあ満足した)
13	講師による持ち時間がちょうどよかった(まあ満足した)
14	PV リサイクルの状況や今後の可能性について知ることが出来たため(非常に満足した)
15	最新の情報、事例について詳しくお聞きすることが出来て大変参考になりました。(非常に満足した)
16	リユース&リサイクルの実施について、具体的な事例等について理解が出来た。(まあ満足した)

	満足した)
17	今後の太陽光パネルのリサイクル等についての知識を得ることが出来た(まあ満足した)
18	再利用に係る取組を知ることができ、非常に有意義だった。(非常に満足した)
19	今後、確実に訪れるパネル廃棄問題にスポットを当てていて興味深かった。(まあ満足した)

## 2. 第5回研究会に関して、参考になった講演内容

質問③：今回のゼロカーボン研究会に参加してみて、特に参考になった講演内容を1つお選びください。（※複数回答者は無効回答とする。）

選択肢：使用済太陽光パネルのリサイクル

使用済太陽光パネルのリユース

用水路などを活用したマイクロ水力発電に関して

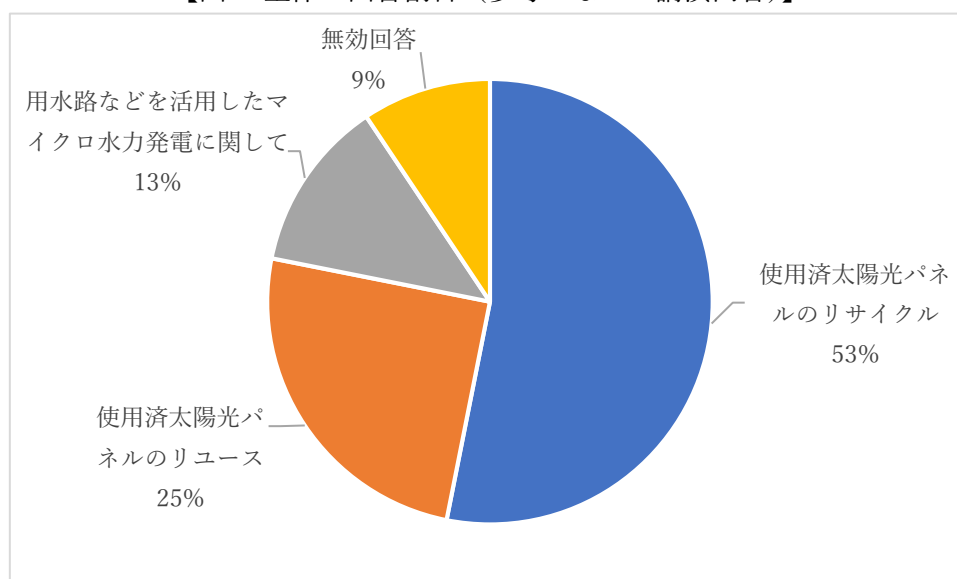
・全体では、「使用済太陽光パネルのリサイクル」(53%) が最も多く、次に「使用済太陽光パネルのリユース」(25%)、「用水路などを活用したマイクロ水力発電に関して」(13%) と続いた。

・事業者・その他では、特に「使用済太陽光パネルのリサイクル」に回答が多く、半数以上(57%) が参考になったと回答した。

【表3 回答一覧（参考になった講演内容）】

	太陽光パネル のリサイクル	太陽光パネル のリユース	マイクロ水力 発電	無効回答	合計
自治体	5	2	2	2	11
事業者・その他	12	6	2	1	21
合計	17	8	4	3	32

【図2 全体の回答割合（参考になった講演内容）】



### 3. 参考になった話・印象に残った話

質問④：今回の研究会で、参考になった話・印象に残った話があれば、お聞かせください。

回答：自由記述

【表4 回答一覧（参考になった・印象に残った話）】

	回答内容
1	再エネ普及を実現する際に避けて通れない廃棄の問題について、新しい市場として捉えて意欲的に取り組まれていることに驚きました。
2	小水力発電で150年稼働中の発電所があるとのことで、メンテナンス性の高さに驚きました。
3	太陽光パネルは半永久的に使えるものと考えていたが、廃棄が増えるとなればリポーンパークのような場所も必要だと感じた。
4	リサイクル困難とされている太陽光パネルを水平方向でのリサイクル可能なところに持ってこられているところ
5	太陽光パネルの循環
6	太陽光パネルがどんな素材でできているのかも正直詳しく知らなかったのが、ためになりました。 岡山でリポーンパークの設立が実現すれば、ソーラーパネルの普及も進んでいくのではないかと思います。
7	今後の太陽光パネルの処理方法について勉強になりました。
8	・太陽光パネルの大量廃棄時代の到来 ・太陽光パネルのリサイクル分解の技術 ・リポーンパーク
9	新見ソーラーカンパニー様のリポーンパークについて、とても興味がございました。 (今後の西日本でのリポーンパーク設立を楽しみにしております)
10	小水力発電についても可能性を大いに感じたが、水は権利が複雑に絡むので合意形成のハードルは非常に高いと感じた。
11	リポーンパークの構想は大変すばらしいものと感じた
12	今後、太陽光発電の廃棄の問題が出てくる。リポーンパークがどう広がって、国内における存在意義が高まってくるか大変興味がある。
13	・太陽光パネルの中古マーケット状況や、リサイクル方法について知見を深められました。 ・水力発電については、そもそもの活用や成長マーケットであることが認識でき、勉

	強になりました。
14	太陽光パネルの最大限の有効的な活用に向けて、岡山で新しい技術が生まれているのがすごいと思いました。
15	新見ソーラーカンパニー様は技術はあるけれども、実用化や工場建設の課題を抱えているが、そういうときに民間事業者の我々や自治体とタッグを組んで岡山に太陽光のリサイクル・リユース工場が出来ると脱炭素の取組みで一步進めそうと感じた。 浜田様も商流をお持ちのようなので連携を進めていくと広がりがあるように感じた。
16	水力発電においての「よどみあり」「よどみなし」の違い
17	水車の効率を上げることが出来る研究の話
18	リサイクルに関して新たな方法等参考になった
19	太陽光パネルのリユース・リサイクル

#### 4. 第5回研究会のテーマに関する取組予定

質問⑤：今回の研究会テーマ「再生可能エネルギーの最大限導入に向けたソリューション」について、あなたの考えに最も近いものをお選びください。

選択肢：来年度からの実施に向けて、何か取り組みたい

実施時期は未定であるが、取り組む方向で検討したい

今後取り組む予定はない

未定

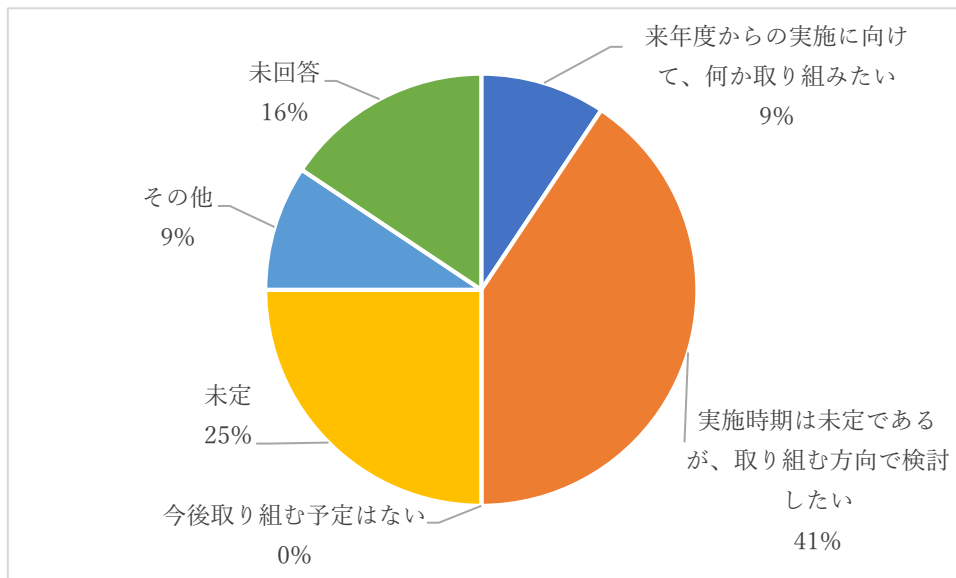
その他

・全体で、「実施時期は未定であるが、取り組む方向で検討したい」（41％）が最も多く、次いで、「未定」（25％）、「来年度からの実施に向けて、何か取り組みたい」（9％）が多い。

【表 5 回答一覧（今後の取組予定）】

	来年度実施 に向けて取 り組みたい	時期未定だ が取り組み たい	今後取り組 む予定はな い	未定	その他	無回答	合計
自治体	0	5	0	4	0	2	11
事業者・ その他	3	8	0	4	3	3	21
合計	3	13	0	8	3	5	32

【図 3 全体の回答割合（今後の取組予定）】



その他の回答

- ・弊社 EV ビジネスと再エネの協力を検討したい
- ・脱炭素に向けて当社でできる参画できる様々な可能性は考えていくべき。
- ・金融機関として地域の皆様と今からでも連携して取り組みしていきたい。



## 5. 来年度の研究会について

質問⑥：今年度のゼロカーボン研究会は本日が最終日となります。来年度の研究会に向けて、希望するテーマや内容、開催形式についてご意見がございましたら、ご記入ください。

回答：自由記述

【表6 回答一覧（今後詳しく聞きたいこと）】

	回答内容
1	<ul style="list-style-type: none"><li>・太陽光発電における基本的情報のおさらい→kWh とは？1枚での発電効果等</li><li>・現状（最新）のPPA事業について</li><li>・環境省の補助金活用事例（詳しく）</li></ul>
2	自治体の再エネ導入の実際の事例を詳しく知りたい
3	脱炭素に有用な技術を学べるのもいいですが、それらを活用して地域に利益をもたらす、活性化につながるアイデアも学びたいと感じました。
4	今回の話でも少し触れましたが、発電設備建設の時の地元の合意形成についてよい方法を知りたいです。
5	太陽光、太陽熱関係
6	EV普及に向けたテーマ
7	今回のテーマのように、廃棄パネルのリサイクルや用水路等を利用した小水力などそういった着眼点があったか、と新鮮に感じる事が出来る様なテーマが関心高いと思う。
8	ゼロカーボン研究会を受けて、自父がどういう取り組みを始めたか、また、どういった課題を抱えているかご紹介いただきたい。
9	蓄電池、水素、アンモニア、ライフサイクルアセスメント（LCA）
10	具体的に市町村の皆様が抱える課題を基に具体的な解決策について検討していく。
11	公演という形だけでなく、ゼロカーボン研究会の場で実証実験や試験的に事業をグループに分け取り組んでみるのも面白そうかなと思います。座学よりも実証の方が実績にもなるので。
12	どこかの施設（設置先）の見学をしてみたい
13	<ul style="list-style-type: none"><li>・マイクログリッドに関すること</li><li>・新電力の現状と今後の展望</li><li>・PVの新技术（プロブスカイト太陽電池）</li></ul>
14	オンライン参加ができるとありがたい。
15	多様な再生可能エネルギーに関しての取り組みについての紹介があるとありがたいです。
16	自治体の取り組みについても知りたい。

17	PPA の具体的な進め方、充電設備について、再エネ電力調達について
----	-----------------------------------

## 6. その他、意見・感想

質問⑦：その他ご意見・ご感想などがございましたら、ご記入ください。

回答：自由記述

【表 7 回答一覧（その他意見・感想・質問）】

	回答内容
1	本日は報道発表対応につき、中座しましたこと、お詫び申し上げます。
2	本日はありがとうございました。 これからドンドン知識を入れてがんばります。
3	大変勉強になりました。来年度も継続参加希望いたします。よろしくお願いいたします。
4	来年度も引き続きよろしくお願いいたします。
5	大変勉強になりました。来年度も参加させていただきます。
6	大変勉強になりました。今後もどうぞよろしくお願いいたします。
7	昼からの開催は良かった。午前中の開催ならつらかった。
8	大変参考になりました。
9	有益な情報ありがとうございました。